

社会人基礎力 社会が求める12の能力要素

3年生は卒業式まで3週間、1・2年生は修了式まであと4週間となりました。

経済産業省のホームページに『社会人基礎力』という「職場や地域社会で多様な人々と仕事をしていくために必要な基礎的な力」が紹介されています。

社会人基礎力	前に踏み出す力 (アクション)	主体性	物事に進んで取り組む力 指示を待つのではなく、自らやるべきことを見つけて積極的に取り組む
		働きかけ力	他人に働きかけ巻き込む力 「やろうじゃないか」と呼びかけ、目的に向かって周囲の人々を動かしていく
		実行力	目的を設定し確実に行動する力 自ら目標を設定し、失敗を恐れず行動に移し、粘り強く取り組む
	考え抜く力 (シンキング)	課題発見力	現状を分析し目的や課題を明らかにする力 目標に向かって、自ら「ここに問題があり、解決が必要だ」と提案する
		計画力	課題の解決に向けたプロセスを明らかにし準備する力 課題の解決に向けた複数のプロセスを明確にし、その中で最善の策を検討し、それに向けた準備をする
		創造力	新しい価値を生み出す力 既存の発想にとらわれず、課題に対して新しい解決方法を考える
	チームで働く力 チームワーク	発信力	自分の意見をわかりやすく伝える力 自分の意見をわかりやすく整理した上で、相手に理解してもらうように的確に伝える
		傾聴力	相手の意見を丁寧に聴く力 相手の話しやすい環境をつくり、適切なタイミングで質問するなど相手の意見を引き出す
		柔軟性	意見の違いや立場の違いを理解する力 自分のルールややり方に固執するのではなく、相手の意見や立場を尊重し理解する
		状況把握力	自分と周囲の人々や物事との関係性を理解する力 チームで仕事をするとき、自分がどのような役割を果たすべきかを理解する
		規律性	社会のルールや人との約束を守る力 状況に応じて、社会のルールに則って自らの発言や行動を適切に律する
		ストレスコントロール力	ストレスの発生源に対応する力 ストレスを感じることがあっても、成長の機会だとポジティブに捉えて肩の力を抜いて対応する

皆さんは、12の能力要素からなる社会人基礎力をどれだけ身につけていますか。

すでにすべての要素が備わっているという人もいますが、この12の要素すべてを身につけた人が企業や地域で求められている人材です。これまでの中学校での様々な取組や学校生活を振り返り、自己評価してみてください。

2020年度からは新しい大学入試制度が始まります。これまでの入試制度では、「知識・技能」が重視されてきましたが、これからは『学力の3要素』といわれる「知識・技能」「思考力・判断力・表現力」「主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度（主体性・多様性・協働性）」が多面的・総合的に評価されていくそうです。

学力だけでなく、部活動、生徒会活動、学校行事、ボランティア活動、外部検定、外部のスポーツ・文化活動など、すべての取組が評価の対象となり、先に紹介した社会人基礎力が問われる時代になってきています。

様々なことにチャレンジし、その経験を通して自分自身を高めていってください。

1・2学年末テスト 2月27日(水)～3月1日(金)

この1年の学習の集大成となる1・2年生の学年末テストが、あと6日と迫っています。進学時の成績の一部となる学年末評定を決める重要なテストのひとつです。

これまでの学習、自分の課題をしっかりと振り返り、後悔しないように、テストに向けての準備をしていきましょう。



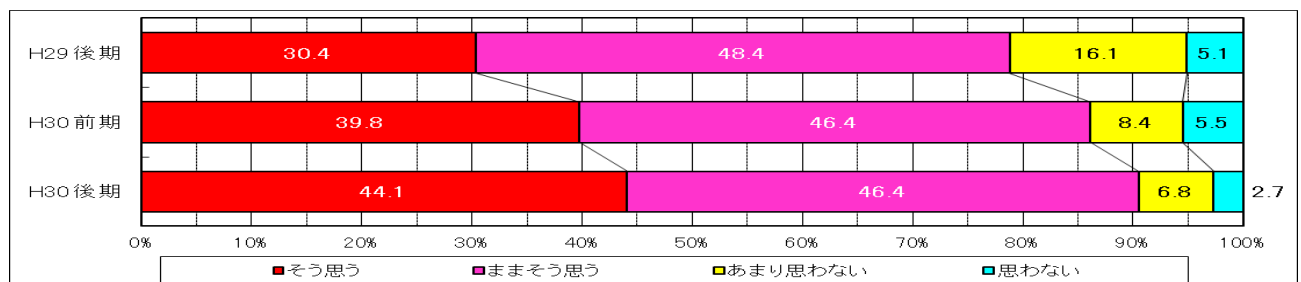
桜宮中学校 生徒アンケート（教育活動）

桜宮中だより1月増刊号（1月31日発行）で、本校の教育活動にかかわる保護者アンケートの結果を紹介させていただきましたが、今回は1月に調査した生徒アンケートの結果を紹介させていただきます。

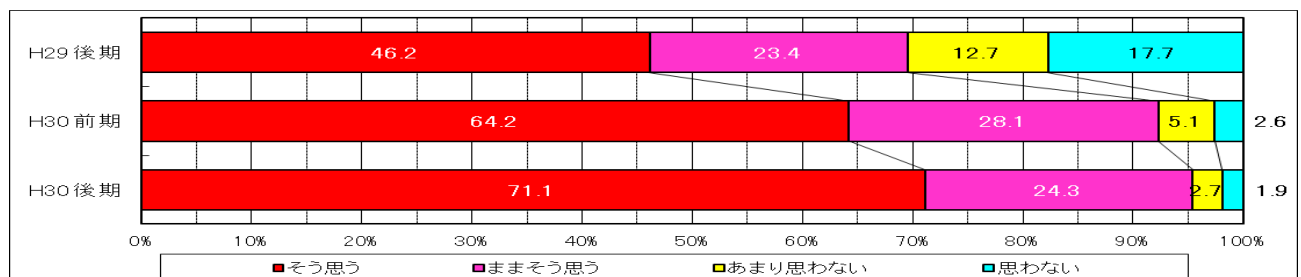
肯定回答率が高かった項目は、「きちんとした服装で学校生活を送っている」（98.5%）「仲のよい友達がいる、休み時間など楽しく過ごしている」（96.2%）、「学校や地域でしっかりあいさつをしている」（95.5%）、「時間を守り遅刻しないように心掛けている」（95.4%）、「正しい言葉づかいで先生や友達と会話ができる」（94.7%）と、学校や社会のルールやマナーをしっかりと守り、規範意識の高いことがわかります。一方、低かった項目は、「毎日の家庭学習が習慣になっている」（61.3%）、「毎日同じ時間に寝て、毎日同じ時間に起きている」（69.6%）と生活習慣に課題が見られました。

また、昨年と比べて肯定回答率が高くなった項目は、「時間を守り遅刻しない」（+25.8%）、「毎日の家庭学習が習慣になっている」（+12.6%）、「学校は、一人ひとりの子どもを大切にしたい教育を進めている」（+11.7%）と3項目で10%以上増加しました。一方で、「部活動に意欲的に取り組んでいる」では、昨年度から3.5%減少しました。

保護者・生徒アンケート結果から本校の課題をしっかりと受け止め、今後の教育活動に活かしていきたいと思えます。（アンケート結果は学校ホームページをご覧ください）



18. 学校は、一人ひとりの子どもを大切にしたい教育を進めている



32. わたしは、時間を守り遅刻しないように心掛けている